

ニッポンレンタカー
事故防止対策としてニッポンレンタカー北海道の全車に「鹿避け笛」搭載
～春の大型連休前までに全車への搭載を目指す～

ニッポンレンタカーサービス株式会社(以下:ニッポンレンタカー、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藤井 伸二、資本金7億2千万円)のグループ会社、ニッポンレンタカー北海道株式会社(本社:北海道札幌市、代表取締役社長:佐藤 譲)は、鹿との接触事故撲滅に向けて「鹿避け笛」を全車に搭載いたします。

北海道は道が広く走りやすい、自然が多く景色がきれいなどドライブ旅行を楽しむ観光客には人気の高いスポットですが、野生動物との接触事故というリスクが伴う事もあります。中でも鹿との接触事故は車の損傷も激しく、場合によっては重大事故につながる可能性があります。鹿との接触事故が年間30件程発生しており、過去に鹿出現の多い時期は月間で10件の接触事故の発生もありました。

ニッポンレンタカー北海道では、鹿との接触事故の撲滅策として2015年4月より約350台に「鹿避け笛」を試験導入し、検証期間の発生件数が減少した事から、接触事故撲滅につながると判断しました。保有車両約4,400台(最盛期台数)に春の大型連休前までの搭載を目指し、春以降に導入される新車は納車と同時に搭載します。

鹿避け笛のご利用は申込の必要もなく、利用料もかかりません。お客様のレンタカーご利用時における鹿との接触事故が1パーセントでも低くなればと願いを込めサービスを展開します。

今後も、ニッポンレンタカーをご利用になるお客さまに、便利で快適、安全・安心なレンタカーの提供を目指して参ります。



【鹿避け笛】



【鹿避け笛搭載イメージ】



【搭載車ステッカー】

【報道向けお問合せ先】

ニッポンレンタカーサービス株式会社
営業企画部 古河/TEL:03-6859-6140

【画像に関するお問合せ先】

株式会社プラップジャパン
担当:小野・藤沢/TEL:03-4580-9105